



チーム 働く

令和4年度

今年度の活動テーマ

- ・障がい者雇用への理解や「チーム働く」の活動周知を目的とした市内中小企業への訪問
- ・ハローワーク厚木共催による海老名市内での障がい者就職面接会の開催

活動内容

■7月27日 第1回チーム会議

- ・障がい者就職面接会について、ハローワーク厚木と調整し12/6に海老名市役所にて実施予定。
- ・中小企業の訪問について、昨年度訪問時にチーム活動と市役所との関わりが見える資料を示せると良いとの提案からPRチラシを製作していくことになった。

■7月28日 第2回チーム会議

- ・就職面接会の進行状況の報告や、PRチラシの内容を確認している。
- ・情報共有として、社会福祉協議会より【みんなの相談室】から就労相談の状況報告と、市職員課より市役所内の障がい者の就労状況報告。

■12月19日 第3回チーム会議

- ・12/1開催の合同事業所説明会及び12/6開催の障がい者就職面接会の報告。
- ・PRチラシの最終確認を実施し、修正箇所を手直しし最終版を製作することになった。
- ・ハローワーク厚木より障害者雇用促進法関連の改正の概要説明。

就労支援事業所連絡会

■6月10日 第1回連絡会

社会福祉協議会より福祉法人の設立に向けた取り組み報告。ZOOM意見交換会の検討。

■11月2日 第2回連絡会

意見交換会アンケートの結果報告、合同事業所説明会の質疑応答。

【ZOOMによる意見交換会について】地域の事業所間のつながりを高めることや、事業所が抱える課題の共有のために意見交換会を7/26・1/20に行った。

活動を通じての気づき・成果・行政や地域に向けた提案・次年度に向けてなど

今年度もコロナ感染拡大により各委員の欠席が相次ぐが、後半は活発な意見交換や情報共有を行うことができた。

■チーム会議では、障がい者雇用にまつわる現状や課題の報告が行政や社会福祉協議会から行われ、委員間で様々な意見や感想を交わしている。

また、ハローワーク厚木より障害者雇用促進法改正の情報提供があり、就労選択支援の創設や就労中の就労系障がい福祉サービスの一時利用など、障がい者にとって多様な働き方を模索できるとのこと。新たな課題も生じることが予想されることから、適宜チーム会議を通じて課題の抽出や提言ができることが期待される。市内中小企業の訪問はコロナ過とPRチラシの配布に間に合わなかったこともあり未実施。

■就労支援事業所連絡会ではDキャリアIT協力のもと、ZOOMでの意見交換会を実施。

参加者からは好評の声が聞かれており、来年度は増回の検討もよいと思われる。

全体を通じ【チーム働く】・【就労支援事業所連絡会】の連動や在り方について、様々な意見をいただいた。次年度はより身近で活発な協議の場となるような仕組み作りが望まれる。



「チーム働く」のメンバーについて
市内障がい者家族会や障がい者就労支援事業所、
学校、行政等で構成されています。

～メンバーの皆さん～

- ・ 肢体不自由児者と父母の会
- ・ 海老名市自閉症児・者親の会
- ・ 発達障がい児者家族会そのまんま
- ・ 障がい者就労事業所連絡会代表
- ・ ユニバーサル就労支援事務局
- ・ 障害者就業・生活支援センターぽむ
- ・ 県央地域若者サポートステーション
- ・ ハローワーク厚木
- ・ 県立座間養護学校有馬分教室
- ・ 県立えびな支援学校
- ・ 海老名商工会議所
- ・ 海老名市社会福祉協議会
- ・ 海老名市（商工課・職員課・障がい福祉課）

上記のメンバー以外に市内の就労移行支援事業所・就労
継続支援A型・就労継続支援B型で集まる「障がい者就労
支援事業所連絡会」があり「チーム働く」に向けた意見
集約や関係機関との連携を行っています。

※就労移行支援

一般企業への就職を目指す障害のある方（65歳未満）を対象に就
職に必要な知識やスキル向上のためのサポートをおこないます

※就労継続支援

一般企業への就職が困難な方へ働く機会を提供するサービスです。
就労継続支援には、対象者や支援内容により就労継続支援A型（雇用
型）と就労継続支援B型（非雇用型）の2つの枠組みがあります。

「チーム働く」の取り組み

- ・ 障がい者雇用の促進
- ・ 市内企業との連携
- ・ 障がい者が長く働ける
環境づくり
- ・ 障がい者への理解を
広める
- ・ 地域課題の抽出



海老名市自立支援協議会チーム働く 事務局

■地域活動支援センター結夢

電話046-235-2704

Fax046-235-2515

■相談支援事業所 結夢+

電話046-240-9751

Fax046-240-0768

「働きたい」を支えたい！

海老名市自立支援協議会

チーム働く



海老名市イメージキャラクター

えび～にや

「ずっと海老名で暮らしたいプロジェクト」

住み慣れた海老名で仲間をつくり自分らしく楽しく活動したい、必要な支援は質の高い福祉サービスを受けて安心して暮らしたい、障がいがあってもなくても温かい目で見守られ 困った時は相談に乗ってくれる家族や隣人や仲間や行政や事業所があるそんな地域を作りたい。以上からテーマ別で4つのチームを構成し、それぞれの視点から地域力の向上に向けて取り組んでいます。

(広報活動としてチーム広げるがあります)



チーム働くでは

障がいがある人たちが「働く」ためにさまざまな課題や、働きやすい地域にするための方策を関係機関と連携しながら考えます。

「チーム働く」活動について



チーム働くではこんな活動を行ってきました



チーム会議の開催

年間約4回のチーム会議を行い、障がい者の「働く」に関する情報・意見交換を行っています。



企業面接会

ハローワーク厚木の協力のもと海老名市役所の会議室にて面接会の実施しています。

当日は近隣市町村から多くの企業様にご参加頂き、事務・軽作業・ライン作業等の職種の募集があります。

令和4年度は45名が参加されています！



そのほかにも

市内企業への訪問

研修会の参加

企業向け事業所見学会

など

「障がい者就労支援事業所連絡会」活動について

障がい者就労支援事業所連絡会では動画による事業所紹介や意見交換会などを行いました。

